

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号: 030403503

病院施設番号: 030403 臨床研修病院の名称: 国家公務員共済組合連合会 名城病院

臨床研修病院群番号: 0304035 臨床研修病院群名: 名城病院卒後臨床研修プログラム群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名城病院卒後研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	医師数に比べ指導医が多く、マンツーマンの指導が得られやすく、各自の研修プログラムも柔軟に運用している。救急も二次救急に指定されているので、適度な重症度の救急患者の診察に適している。2年間のプライマリ・ケアができる守備範囲の広い臨床研修医を目指している。			
3. 臨床研修の目標の概要	プライマリケアから全身管理まで臨床医としての基本を習得し、次世代の病院スタッフを養成する。また、研修医を指導することにより各医師の資質の向上を図る			
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 2年間の初期臨床研修後、後期研修として3年間の専門修練医制度有り			
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030403 国家公務員共済組合連合会 名城病院	28 週	3 週
	救急部門	030403 国家公務員共済組合連合会 名城病院	6 週	
	救急部門	030398 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	4 週	
		030405 名古屋掖済会病院		
	地域医療	056279 じょうど医院 056280 高田内科医院 066473 丸井医院 066474 近藤医院 032790 国家公務員共済組合連合会 東海 病院介護老人保健施設ちよだ	1 週	一般外来 0.5 週 在宅診療 0.5 週
	地域医療	040043 国家公務員共済組合連合会 東海病院	3 週	
	外科	030403 国家公務員共済組合連合会 名城病院	18 週	0.5 週
	小児科	030403 国家公務員共済組合連合会 名城病院	4 週	0.5 週
	婦人科	030403 国家公務員共済組合連合会 名城病院	2 週	
	産科	030405 名古屋掖済会病院	2 週	
精神科	032768 布袋病院 050013 楠メンタルホスピタル 032028 笠寺精治療病院	4 週		

	一般外来	030403	国家公務員共済組合連合会 名城病院	4 週 (再掲)	
病院で 定めた 必修 科目	放射線診断科	030403	国家公務員共済組合連合会 名城病院	2 週	週
	麻酔科	030403	国家公務員共済組合連合会 名城病院	12 週	週
					週
					週
選択 科目	内科、外科、救急 部門、小児科、婦 人科、麻酔科、放 射線診断科	030403	国家公務員共済組合連合会 名城病院	18 週	週
					週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 90 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 2 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 4～5 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・1 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療科
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、
既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030403

臨床研修病院群番号： 0304035

臨床研修病院の名称： 国家公務員共済組合連合会 名城病院

臨床研修病院群名： 名城病院卒後臨床研修プログラム群

6. 研修スケジュール (一・二・三・四・五・六・七・八・九・十・十一・十二・十三・十四・十五・十六・十七・十八・十九・二十・二十一・二十二・二十三・二十四・二十五・二十六・二十七・二十八・二十九・三十・三十一・三十二・三十三・三十四・三十五・三十六・三十七・三十八・三十九・四十・四十一・四十二・四十三・四十四・四十五・四十六・四十七・四十八・四十九・五十・五十一・五十二・五十三・五十四・五十五・五十六・五十七・五十八・五十九・六十・六十一・六十二・六十三・六十四・六十五・六十六・六十七・六十八・六十九・七十・七十一・七十二・七十三・七十四・七十五・七十六・七十七・七十八・七十九・八十・八十一・八十二・八十三・八十四・八十五・八十六・八十七・八十八・八十九・九十・九十一・九十二・九十三・九十四・九十五・九十六・九十七・九十八・九十九・一百)

プログラム番号 030403503

(No. 1)

病院又は施設の名 称 (病院施設番号)	研修分野 *	1 4週	2 5週	3 8週	4 12週	5 16週	6 20週	7 24週	8 28週	9 32週	10 36週	11 40週	12 44週	13 48週	14 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5													
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3													
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科		3												
名城病院 (030403)	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
名城病院 (030403)	外科														
名城病院 (030403)	小児科														
名城病院 (030403)	産婦人科														
名城病院 (030403)	皮膚科														
名城病院 (030403)	救急部門														
名城病院 (030403)	放射線診断科														
名城病院 (030403)	麻酔科														

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法 (たすきがけ方式等) を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別表に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

「臨床研修病院の名称： 国家公務員共済組合連合会 名城病院」

臨床研修病院群名：名城病院卒後臨床研修プログラム群

プログラム番号 030403503

(No. 1)

[illegible]

